

1 転轍器を転換のみするもの

錘付(すいつき)転換器 手柄(しゅへい)付転轍標識 発条転轍機 簡易転轍転換装置(エスケープクランク) 簡易電気転轍機 簡易電空転轍機。

2 転轍器を転換しかつ鎖錠するもの。

単式転轍転換および鎖錠装置 複式転轍転換および鎖錠装置 電気転轍機 電空転轍機。

手動による転轍装置で錘付転換器、手柄付転轍標識および発条転轍機以外のものは、機械てこを用いて転轍器の転換と鎖錠をなすように装置され、てこの動作は鉄管装置で転轍器に伝達される。

動力による転轍装置は電気てこを用いるか、または転轍制御盤を設けて転轍制御回路をつくり、電力または空気圧力によって転轍器の転換および鎖錠をなすように装置される。

一線から他の線にわたる互(わたり)線の転轍器の場合、あるいは可動てこを使用する転轍器の場合等は、どちらか一方を転換すると、他方も必ず転換しなければならないので、1つのでてこで同時に取扱えるような装置とする。このように1つのでてこで同時に2つの転轍器または転轍器と可動てこを転換するようにしたものを双動または2動といい、転轍器だけを取上げたときに双動転轍器という。これと同様に1つのでてこで3つまたは4つの転轍器あるいは転轍器と可動てこを転換するようにしたときは、それぞれ三動転轍器・四動転轍器という。これに対し1つの転轍器の場合には単動ということがある。(黒子龍夫)

てんてつそうどうき 転轍双動機 (英) switch throw device cross over 互(わたり)線のような線路において、双方の転轍器を同時に転換するために、1個の転轍てこで操作するものであり、転轍てこ、鉄管装置、転轍器転換装置からなる。

1 第1号双動機 双方の転轍器が主要な線路の主本線における対向転轍器の場合に使用するもので、双方の転轍器に転換鎖錠(さじょう)器を用いたもの。

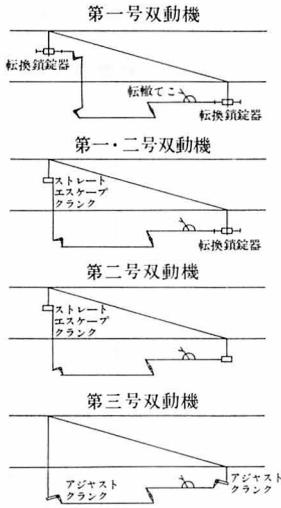
2 第1・2号双動機 転轍器の一方が1に該当する転轍器で、これには転換鎖錠器を用い、双 動 機
他方にはエスケープクランクを用いたもの。

3 第2号双動機 転轍器の一方または双方が1および2に該当しない場合であって、いずれもエスケープクランクを用いたもの。

4 第3号双動機 側線における双動転轍器に使用するもので、いずれもアジャストクランクを用いたもの。

5 複式転轍双動機 双動転轍器の双方に16番可動てこが設備されているとき使用するもので、とくに2本形転轍てこを用いて転換と鎖錠とを別々に行うものである。転轍器の転換はアジャストクランク、鎖錠には転換鎖錠器を使用する。(田口正平)

てんてつてんかんき 転轍転換器 (英) switch throw 転轍器を転換するもの一般的な名称で、錘付(すいつき)転換器、エスケープ式錘付転換器、グループ式転換器、転轍てこ、転轍双動機等がある。(田口正平)



てんとうこうあつはいでんせん(ろ) 電灯高压配電線(路)

一般用高压配電線(路)のことをいうが、国鉄では重要な用途目的のために、自動信号高压配電線(路)を分類しているため、その他の配電線を電灯電力高压配電線(路)と称し、略して電灯高压配電線(路)という。

それぞれ必要に応じて各回線をさらに分類して呼んでいるが、一般的につきのように分けられている。

1 受電線(幹線)

電力会社その他から配電室が受電する高压配電線路、および配電室・変電区(所)等が、相互の本受電または、予備受電として連絡する高压配電線路。これらは線路の途中に、電力負荷のないことを原則としているが、送配電量に比し、若干ではあるが、途中に分岐負荷のあるのが普通である。

2 動力線または昼夜間線

電力機械・電熱・照明等、あらゆる電力負荷に配電する高压配電線路であるが、他の電力負荷にくらべて電力機械の負荷が大きいため、動力高压配電線路と称している。またこれは昼夜間高压配電線路という場合もある。配電方式は、3,300V・3相配電のものがほとんどであるが、港湾施設等で、大容量の動力機械が集中している場所には、まれに400Vあるいは600Vの高压配電線路を、使用する場合もある。

動力高压配電線路は、その電力負荷の性質上明らかなように、電圧変動がいちじるしいのが普通である。

3 電灯線または夜間外灯線

照明負荷にのみ配電する高压配電線路のことをいい、場合によっては、狭義の意味で電灯高压配電線路ということもある。これは停車場構内等で、広い範囲の屋外・屋内照明施設の同時点滅を必要とする場合に施設される。したがって夜間高压配電線路ともいわれる。照明負荷にのみ配電するため、比較的負荷容量も少ないため、配電方式は単相3,300Vのものが普通である。

4 その他

特殊な目的をもってとくに施設される高压配電線路で、たとえば構内の軌道回路の電力を供給する構内信号高压配電線路、あるいは電気融雪器等広い範囲に存在し、かつ比較的容量の大きな電力負荷を、同時に点滅するために設けられた高压配電線路等である。(高柳 達)

てんとうせつしよき 電灯接触器 (英) lamp contactor

電車、気動車等において各車に装備してある客室電灯、乗務員室灯、前灯、標識灯を一斉に点滅するために設けられた電磁接触器。この接触器は各車別に取付けてあって、後部または前部車両の乗務員室にある点滅スイッチを操作すれば、引通し線を通じて各車の電灯接触器の電磁コイルが一斉に動作して、電灯回路はその接触部によって開閉される。電磁コイルが励磁されたときに接触部を閉じ、消磁されたときに接触部を開くものと、この反対に電磁コイルが励磁されたときに接触部を開き、消磁されたときに接触部を閉じるものと2種類ある。(沢野周一)

てんとうそうち 点灯装置(客・貨車の) (英) car lighting equipment

普通に列車電灯装置ともいい発電機・制御盤・蓄電池・床下配線・つなぎ箱等を含む発電装置と、配電盤・天井(てんじょう)配線・電灯およびその他の負荷を含む電気装置の二者からなっており、列車運転中は駆動装置によって車軸の回転力を発電機に伝達し、その発生電力を電灯およびその他の負荷に供給するとともに、蓄電池の充電も行い、停車中および低速で発電機の作用していない間でも、負荷に対して給電できるようにになっている。

現在国鉄で使用されている点灯装置は複電池式と単電池式の